

平成25年度 教育文化センターの管理運営に対する評価票

所 管 課：教育委員会 社会教育課（現在：地域教育課）

評価対象：平成25年4月1日～平成26年3月31日

評価委員会開催日：平成26年9月11日

1 指定管理者

指定管理者	阪奈エンタープライズ株式会社
指定期間	平成21年7月1日～平成26年3月31日（4年間9ヶ月）
施設概要	市民文化の振興に寄与し、社会教育活動の向上を図るため、市に教育文化センターを設置し、利用団体のサークル活動を始め地域住民のコミュニケーションの場を設けることを目的とする。
指定管理料	11,210千円（4年間9ヶ月54,110千円）

2 管理運営の内容

項 目	25年度の状況
運 営 状 況	<p>○平等利用の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話、FAXでの受付・案内の他、利用日の変更や振り替え、使用室の変更の要望にも対応している。現在、更なる利便性の提供をできるよう、ホームページの内容を見直しており、空室状況を確認できるようにまた使用許可申請書を発行できるよう取り組んでいる。 ・17時以降の申請受付業務を平成21年7月より継続実施しており、本館を定期的に利用するサークルには、利用日予定表の提出を促進し、利用予定のない日を別の団体等に案内している。リーフレットは事務所に設置し、希望者にはコピーサービスやFAXでの送信を行っている。 <p>○自主事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月27日（土）には教文子どもの集いと5月8日（水）には教文お楽しみ会を開催した。共に子ども読書週間にちなみ、絵本の読み聞かせと人形劇の上演やおもちゃ遊びなど、対象の年齢に応じ内容を工夫した。 ・5月18日（土）には芝生ひろばに仮設やぐらを設置し、皆で輪になって踊る、教文おどりの広場を開催。7月19日（金）には、教文夏の集いを、8月22日（木）には、教文あそびの広場を、9月15日（日）には、第21回合同サークル展を、9月29日（日）には、教文みんなの運動会を、10月6日（日）にはスナッグゴルフ会をそれぞれ行った。また10月17日（木）には裏庭で育った薩摩芋を収穫し、11月21日（木）に石焼き芋に仕上げ利用者と賞味した。12月6日（金）に、教文クリスマス会を1月26日（日）に第18回新春ミニコンサートを開催した。 <p>○情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教文で活動するサークルを紹介するサークルガイドは、常に更新を進め、より新しい情報提供をしている。 ・各掲示板やチラシの配置台を見易くするため整理し、日にちが過ぎた物は確認後、撤去している。 <p>○安全確保対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震や火災による災害時の避難経路の確認と、事故も含めた緊急時の職員の役割分担を決定した。また防火管理者は、消火器具等を万全に使用できるよう職員に指導するとともに、初期対応の手順などをマニュアル化している。AEDについての講習に参加し、更新を済ませている。

維持管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ○保守点検 <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備点検は、法令に基づき年 2 回実施し、運動遊具の点検は随時行っている。平成 26 年 3 月には、本館北側壁面の防水工事（吹付塗装工）に着手した。 ○清掃業務 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 25 年 3 月には屋上の防水工事（改修工事）を完了している。また、全館の美化をめざし、本館壁面の高圧洗浄を定期的に行っている。 ○警備業務 <ul style="list-style-type: none"> ・夜間の管理運營業務は職員一名勤務体制として達成済みであるが、夜間定例利用の件数が増えたことから、年間約 120 万円の管理費削減の目標は達成にはいたっていない。 ○環境への配慮 <ul style="list-style-type: none"> ・一般家庭や公共施設から排出される伐採樹木等を再資源として利用する薪およびウッドチップの作製は定期的に行っている。剪定枝や刈り取った芝生などは堆肥化し、植栽などに利用している。 ・ペットボトルのフタを回収する回収箱をボランティアから設置依頼があり設置している。中身の整理と回収時期の連絡は教文事務所が担当している。 ・小物不燃物回収箱は大量の投棄や対象外の投棄が多く見られ、玄関付近での設置は適当でないと判断し、設置場所を改め回収を続けている。また有害ゴミの分別案内を担当している。 ・利用者には、教文で発生したゴミは各自で処分してもらうようお願いしている。
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・各施設の利用件数は前年度比で 6.1%の減少となっている ・サークル活動が主体であるが、児童室・芝生広場の利用者も多い ・主なサークルはコーラスを中心に詩吟・舞踊・ヨガ・書道と多岐にわたり利用していただいている。
収支状況	<p>当年度収入合計 11,686,875 円 当年度支出合計 11,087,441 円 自主事業収入を含め差引 599,434 円の黒字となった。</p>

3 利用者へのアンケート調査

項目	25年度の状況
調査の実施内容	<p>対象：施設利用者 調査方法：利用サークル及び利用者にアンケートを手渡し後日回収した。 件数：267名</p>
調査の結果	<p>各施設の掃除は？ 大変行き届いている 74%、行き届いている 25% 行き届いていない 1% 職員の対応は？ 大変満足 76%、概ね満足 24%、不満 0%</p>
主な苦情・意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場が狭い ・夏場は芝生広場の利用時間を 18 時にしてほしい ・ホールの扉を変えてほしい ・植栽がきれいに手入れされている

4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5 ●4 ○3 ○2 ○1
講 評	<p>施設内を全面芝生化し、利用者が活用できるようにしていること、また剪定枝や伐採樹木を薪やウッドチップへ加工するなどの緑を活かす取組みを行っていることなどが高く評価できる。</p> <p>また、施設の管理清掃業務などハード面が充実していることも評価できる。</p> <p>自主事業に関しては、工夫が凝らされたものを展開していることが見受けられ、今後もさらなる努力を継続していただきたい。</p> <p>利用者を対象としたアンケート結果では、職員の対応について大変満足できる・概ね満足できるが100%、清掃について大変行き届いている、行き届いているが99%となっており、利用者が非常に満足している結果となっている。</p> <p>昨年度に引き続き、大きな事故もなく円滑に施設運営がなされており、サークル連絡協議会とも連携を密にしてより円滑な施設運営に努めたことは大変評価できる。</p> <p>利用件数の減少に関しては、サークルの減少や活動中止などが原因の一つと考えられるため、今後はホームページの改善やさらなる自主事業活動の展開に努めていただくことを期待する。</p> <p>以上の内容から「計画内容をやや上回るために大変努力している」と判断し、評価を「4」とする。</p>

(参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る（非常に満足できる）結果
- 4 計画内容をやや上回る（満足できる）結果
- 3 計画内容どおりの（妥当と判断する）結果
- 2 計画内容をやや下回る（不満が残る）結果
- 1 計画内容を下回る（非常に不満が残る）結果